

秋の

核燃料サイクル工学研究所

旅費
交通費
支給!

1day職場見学会

令和7年11月21日(金)12:30-17:00

茨城県東海村 JR東海駅東口集合【12:30】

見学施設

- ・地層処分基盤研究施設 (ENTRY)
- ・地層処分放射化学研究施設 (QUALITY)

ENTRY、QUALITYとは

ENTRYでは、高レベル放射性廃棄物の地層処分における廃棄物に対する地下水の影響や、多重バリアの働きなどを研究しています。

QUALITYでは、地下数100メートルより深い地層内の化学環境を再現できる装置を用い、放射性物質を含む岩石や溶液の挙動を観察・分析しています。

詳しくはこちら→



開催内容

研究所の概況紹介、研究開発施設見学

若手職員の業務紹介、若手職員との意見交換会

お申込み方法

右記のQRコードまたは下記URLからお申し込みください。

<https://forms.cloud.microsoft/r/15jNjVh3mm>

応募〆切:締切:令和7年11月14日(金)

※申込多数の場合、受入れをお断りさせていただく場合がありますので予めご了承ください。



▶お問合せ先 ☒ ncl-saiyo@jaea.go.jp

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

核燃料サイクル工学研究所 労務課 (担当:市倉、長山、川本)



各大学・高等専門学校
就職支援御担当者 様

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
核燃料サイクル工学研究所 労務課

「【理系対象】核燃料サイクル工学研究所 1day 職場見学会」の御案内について

拝啓 時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

当機構の採用活動につきまして平素より御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今般下記のとおり、核燃料サイクル工学研究所の業務を学生の皆様により広く知っていただくための「1day 職場見学会」を開催することとしましたので、御案内申し上げます。

敬具

記

1. 開催日程

令和 7 年 11 月 21 日（金） 12：30～17：00

見学施設：地層処分基盤研究施設（ENTRY）

地層処分放射化学研究施設（QUALITY）

2. 当日スケジュール（予定）

12：30	東海駅東口集合 ※当機構バスにてお迎えいたします。
12：50	核燃料サイクル工学研究所 着
12：55 ～13：30	核燃料サイクル工学研究所 概況紹介
13：40 ～13：55	研究所内一巡
14：00 ～15：30	研究施設見学
15：40 ～16：30	若手職員との意見交換会
16：40 ～17：00	東海駅東口へ移動、解散 ※当機構バスにてお送りいたします。

3. 応募締切

開催日の 7 日前まで

締切：令和 7 年 11 月 14 日（金）

4. 募集人数

15 名程度

※締切前であっても応募者が上限に達した場合は募集を締め切ります。

予め御承知おきください。

5. 申込み方法

下記 URL もしくは QR コードより回答フォームにアクセスいただき、必要事項を御入力ください。お申込みいただけましたら、申込完了通知メールを送付いたしますので、公的身分証明書のカラーデータを添付の上返送ください。

【お申込み先】 <https://forms.cloud.microsoft/r/15jNjVh3mm>



6. 旅費

所属大学・高専の最寄り駅から東海駅までの往復交通費について、当機構の規定に基づき後日銀行振込にてお支払いいたします。

参加にあたり宿泊を要する方については原則、外来者用多目的宿泊施設（以下 JAEA Tokai Mirai Base）に御宿泊いただきます。宿泊費（1,200 円/1 泊）は交通費同様機構にて負担いたします。JAEA Tokai Mirai Base が満室のため宿泊不可の場合、一般の宿泊施設に御宿泊いただき、宿泊料金の実費を支給（上限 13,100 円）することとなりますので予め御了承ください。各回の募集締め切り日翌営業日を目途に、JAEA Tokai Mirai Base の宿泊可否を御連絡させていただきます。

参加者には、事前に当機構様式の「振込依頼書」を送付いたしますので、記入の上、当日御持参ください。

※核燃料サイクル工学研究所まで日中の移動が可能な場合、宿泊費の支給が不可となります。御事情によっては支給対象となる場合がございますので事前に御相談ください。

7. その他

- (1) 当日は、事前に写しを御提出いただいた顔写真付き公的身分証明書の原本（運転免許証、マイナンバーカード、パスポート等）、を必ず御持参ください。
- (2) 構内は写真撮影が禁止されています。また、構内へのカメラの持ち込みは禁止されています。もし手荷物の中にカメラが含まれている場合は、正門警備所にて預かりとなります。（カメラ付携帯電話の持ち込みは可能です。）

8. 担当・連絡先

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所
労務課 市倉、長山、川本
TEL : 029 - 282 - 9040 Mail : ncl-saiyo@jaea.go.jp

以 上

次回
予告

核燃料サイクル工学研究所

冬の1day職場見学会

核燃料サイクル工学研究所では冬(12月～1月で3回)に以下の施設も見学可能です。
(冬の見学会は複数回申込可。但し、旅費・宿泊費の支給は2回分までとなりますのでご了承ください。)

低放射性廃棄物
処理技術開発施設
(LWTF)



高レベル放射性物質
研究施設 (CPF)



プルトニウム燃料
第3開発室
(Pu-3)



研究内容はYoutubeでご視聴いただけますので以下QR
コードをご確認ください。

廃止措置への歩み
東海再処理施設

Youtube動画



原子力エネルギーの
未来を探索する

Youtube動画



プルトニウム利用体系の
確立を目指して

Youtube動画



核燃料サイクル工学研究所では核燃料サイクル
に関連した様々な研究開発を行っています。
是非この機会にご見学ください。

次回開催情報は、決まり次第核サ研のHPにて
ご案内しますので随時当HPをご確認ください！

核サ研HP

